

# ～有機農業に取り組む生産者・団体の紹介～

## JA やさと有機栽培部会



### 営農類型（品目）

露地野菜：にんじん・ねぎ等  
（\*きゅうりはブルーム（味重視））

### 取組内容

- ・有機農業への新規参入者の育成
- ・共同出荷・販売
- ・新たな技術の共有化

### 部会概要

- ・会員数：31家族
- ・農地面積：約50ha
- ・組織体制：販売部、栽培部、広報部

### 有機農業に取り組んだ時期、きっかけ

- ・1997年11月、有機野菜が生協組合員の評判が良かったので、有機野菜の生産者7名が、「よりおいしく・より健康・より豊かに」を目指し、JAやさと有機栽培部会が設立された。

### 有機栽培部会の特徴

- ・JAの部会では生産者の作付品目・面積の意向を把握し、品目毎に生産コスト考慮した単価で、安定的に供給できる数量のシーズン契約を主体とした販売である。
  - ・一方、生産者は旬・味を重視した有機野菜の「栽培」に注力、新規参入者には先輩農業者が張り付き、濃密な技術指導、さらに新たな技術やノウハウについては、部会内で共有化して技術力の向上も図っている。
  - ・JAやさとでは有機農業の新規就農研修事業（※）を実施しており、会員数も年々増加している。
- ※「ゆめファームやさと」では、必要な機材や設備を提供し、栽培からJAを通じた販売までを自分で行う研修生を毎年、夫婦1組（2年間）募集。

### 今後の課題や取り組みについて

- ・新規就農者は、たい肥化施設を設置できる土地を所有していない場合が多く、土づくりに欠かせない完熟堆肥を確保するための共同堆肥化施設の整備を検討する。
- ・地域には多くの未利用資源がある。その活用も考えていきたい。